

第15回 和歌山神経心理研究会 開催のご案内

謹啓 時下、先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第15回和歌山神経心理研究会を下記の如く開催させていただきます。
大変お忙しい中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成29年2月吉日

和歌山神経心理研究会 第15回当番世話人

独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター 脳神経外科 中村 善也

【 記 】

日 時：平成29年3月11日（土）16：00～18：15

会 場：フォルテワジマ 4F 小ホール

和歌山市本町2丁目1番地 073-488-1900

会 費：1,000円

【 プログラム 】

【情報提供】(16:00-16:10)「抗てんかん薬 フィコンパの薬物動態を考慮した治療戦略について」
エーザイ株式会社 今留剛

【開会の挨拶】(16:10-16:15)

独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター 脳神経外科 中村善也 先生

【一般演題】(16:15-17:15)

座長：独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター 脳神経外科 中村善也 先生

1. 「タイピングに困難を示す1症例」

和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院 リハビリテーション科

○大高明夫 前島ちか 隅谷政

2. 「脳梗塞により聴覚失認を呈した1例」

独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター 脳神経外科

○中西陽子 仲河恒志 川端将之 石井政道 中村善也 中井國雄

3. 「ドネペジル自己内服と認知機能検査MMSEの関連」

橋本市民病院 脳神経外科

○大饗義仁 照井慶太 垣下浩二

【特別講演】(17:15-18:15)

座長：独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター 脳神経外科 中村善也 先生

『リハビリテーションの立場からみた 認知症の診断と治療』

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

機能回復診療部・リハビリテーション科

健康長寿支援ロボットセンター・認知行動科学研究室 研究室長

大沢 愛子 先生

*軽食をご用意しております。（なお、国公立等の施設にご所属の先生方におかれましては、
事前にご所属施設の規則等をご確認の上、ご対応いただきますようお願い申し上げます。）

共催：和歌山神経心理研究会・エーザイ株式会社